

商店街伴走支援

商店街活動のお悩みをご相談ください



商店街支援の専門家が、それぞれの商店街に合うアドバイスを行います。
課題意識をお持ちの商店街は、ぜひご検討ください。

事業概要

商店街と地域とのつながりの強化、組織体制の強化、担い手不足、デジタル活用など、様々な課題を持つ商店街に対し、伴走支援を行う専門家を派遣します。

伴走支援枠

- 月1回程度
※1回あたり1時間から。以降は30分ごとに対応可、最長2時間。
※商店街の状況により異なります。
- 商店街に専門家が訪問して状況を聞き取り、課題を洗い出します。その後、専門家から取組の提案や実現までのステップをお示しし、取組の進捗確認とアドバイスを行います。

デジタル活用枠

旧「デジタル活用アドバイザー」

- 1団体につき、同一年度内に最大3回まで支援可能
- 1回あたり1時間から、最長2時間
※デジタル機器等の設置・設定、システムの構築などの作業に専念するような内容は、派遣対象外です。

申込対象

(申込できる方)

商店会、各区商店街連合会

- 正式に申し込む前に、1度訪問することもできますので、お気軽にご連絡ください。

申込方法

申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX又はメールにてお申し込みください。

- ☑申込用紙は本市ウェブサイト公開しています。
- ☑商業振興課にお電話等でご連絡いただいても結構です。



※申込受付後、専門家派遣の日程調整等について横浜市から連絡します。
※令和6年度から継続して利用される場合も申込みをお願いします。

商店街活動の持続化と発展を後押しします

～当事業を活用した商店街が実施した取組事例～

CASE.1

担い手不足を解消したい



イベントの実施や事務を担ってくれる人が居なくて困っている…

商店街活動に協力的な地域に根差した人材の掘り起こしや、会員の参画を促し、新しいメンバーが会運営やイベントに関わってくれるようになりました。

CASE.2

会運営・活動の支援



新しく取り組んでみたいことや見直したいことがあるが、何から手を付けたらいいか…

- ・会が抱える問題と課題を専門家がヒアリングし、助言を受けながら今後の活動で目指すべき姿を整理することができました。
- ・イベント内容への助言を受けて、実施への道筋が見えてきました。

空き店舗を減らしたいけど、何をしたらいいのかな…

CASE.3

空き店舗を減らしたい、商店街の加盟店を増やしたい

新規出店者がなかなか会員になってくれない…
会の活動内容や存在意義が伝わっていないのかな？



- ・地元の不動産事業者と連携し、加盟促進のリーフレットを空き店舗物件紹介の際に配布を依頼し、新規出店者の加盟に繋がりました。
- ・商店街加盟のメリットを洗い出し、新規出店を検討している人に向けてウェブサイトに出店メリットを掲載することで、効果的に出店者の誘致ができるようになりました。

CASE.4 商店街のお悩みや課題に対し、デジタルを活用した解決を支援

スマートフォンを使って会員同士の情報共有ができると聞いたけど、どうやればいいのかな？

もっとお客さんに商店街の魅力を知ってもらいたい……



- ・アプリを使ってやりたい情報共有の内容を専門家がヒアリングし、適したアプリを紹介しました。会員が集まり、専門家と一緒にアカウント作成をして使用方法を学べる講座を開き、実際に運用できるようになりました。
- ・SNSや動画の活用方法を紹介し、実際にSNSのアカウントを開設しました。

申込期限 令和7年7月31日(木) 申込期限にかかわらず随時ご相談ください

注意事項 本事業は、民間の専門家等を派遣し、専門的見地から助言を行うことにより課題の解決を図るものです。そのため、事業又は業務の請負・委託、顧問あるいは同等の関係として商店街運営に関わることはできません。